

トピック

尿漏れなどで悩む女性ゼロを目指して 「ひまわり会」が無料電話相談 セントラル病院の女性泌尿器科も参加



尿失禁・骨盤臓器脱の元女性患者らでつくる「ひまわり会」(事務局・大阪市)は9月9日—12日、第54回無料電話相談キャンペーン」を実施す

る。各日とも13時30分—16時。

同会は大阪中央病院で尿漏れの治療をしたことがきっかけで知り合った患者らが中心となり、2004年に発足した。自身の経験を生かし、支援のボランティア活動や電話相談、市民公開セミナーなどを行っている。

期間中は尿漏れや、緩くなった膣から膀胱(ぼうこう)・子宮・直腸といった骨盤内の臓器が飛び出す骨盤臓器脱で悩んでいる人を対象に受け付ける。連絡先は☎090・7493・2200、または☎090・7340・2200。

電話相談には全国の医療機関も協力する。広島県内はセントラル病院(福山市住吉町1-26 ☎084・924・4141)女性泌尿器科と、国家公務員共済組合連合会 呉共済病院(呉市西中央2-3-28 ☎080・8985・0230)泌尿器科の2機関。セントラル病院は9月9・10・12日14—17時、呉共済病院は9月9—13日13—16時を担当する。

セントラル病院は7月、女性医師が診察に当たる女性泌尿器科外来を開設した=写真。高齢化に伴い、尿漏れや骨盤臓器脱、過活動膀胱などの泌尿器疾患を抱える女性は増加傾向にある。女性泌尿器科で専門的な診療を提供する施設は、県東部には少ないという。

同院では女性特有の悩みや不安に、有地直子医師が対応する。「女性医師とスタッフによる診療体制でそれぞれの悩みに寄り添い、リラックスして受診できるよう心掛けています」と有地医師。

また福山市で初めて、女性理学療法士によるマンツーマンの骨盤底(てい)筋リハビリも実施している。有地医師は「おしっこが近い、トイレに間に合わず漏れる、夜間に何度もトイレで起きるといった症状でお困りの方は、お気軽にご相談ください」と呼び掛ける。

なお連絡先は代表番号のため、連絡時には「電話相談」と伝えること。